

2025年9月30日

各 位

SBI Ripple Asia 株式会社

独自トークンを活用した新たな決済プラットフォーム構築に向けた 基本合意書を締結

SBI Ripple Asia 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：奥山 真史、以下「SBI Ripple Asia」）は東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田 康二、以下「東武トップツアーズ」）と、当社が発行するパートナー企業・団体ごとの独自トークン（※1）を中核とした新たな決済プラットフォームの実現に向け、基本合意書を締結いたしましたのでお知らせします。本取組みを通じて、東武トップツアーズが企画・運営する NFT とこの独自トークンを連携させ、パートナー企業・団体のファンエコノミー拡大を後押しすべく、2026年上期のサービスローンチに向けて協議を進めてまいります。



未来共創ラボ
Transform the future

本基本合意に基づき、東武トップツアーズは、パートナー獲得や利用者・加盟店ネットワークの構築、NFT を活用したマーケティング施策の企画立案を担います。一方、当社は、ブロックチェーン基盤の XRP Ledger（※2）を活用して信頼性の高い独自トークンを発行し、パートナー企業・団体の顧客が宿泊、飲食、買物、サービスなどの支払いに利用できる仕組みを構築します。

XRP Ledger を活用した決済プラットフォームの構築は世界的にみても極めて先進的な事例であり、観光、商業、地域振興など多方面での活用が見込まれます。また、利用者に安心かつ便利な新しい決済体験を提供するとともに、企業と地域社会にとって独自のファンエコノミーを形成・拡大できる新たな成長モデルとなることが期待されます。

当社は本締結を契機に、ブロックチェーン技術を活用した新しいソリューションの開発・提供を通じて、より一層地域や企業の新たな成長モデルの創出に貢献できるよう、取組みを推進してまいります。

※1：「独自トークン」とは、当社がブロックチェーン技術を使って発行する、パートナー企業・団体専用のデジタル資産のこと。

※2：「XRP Ledger（エクスペアールピー・レジヤー）」とは、高速・低コストでデジタル資産を取引できるパブリックなブロックチェーン基盤のこと。

■基本合意書の締結事項

両社は、新たな決済プラットフォームの実現に向け、以下の事項について基本合意しました。

- 目的：決済用の独自トークンと様々な機能を搭載できる NFT を連携させ、パートナー企業・団体のファンエコノミー拡大を後押しする、新たな決済プラットフォームを共同で構築する。
- 各社の役割：
 - 東武トップツアーズ：パートナー獲得、利用者・加盟店ネットワークの構築、NFT を活用したマーケティング施策の企画立案
 - SBI Ripple Asia：信頼性の高い独自トークンの発行、決済システムの構築・提供
- 今後の予定：2026 年上期のサービスローンチを目指し、両社で協議を進める。

■本プラットフォームの具体的な活用ユースケース(想定)

両社は、本決済プラットフォームの活用例として、以下のような社会課題解決や新たな市場創出に繋がるユースケースを想定し、検討を進めてまいります。

1. 観光 DX と地域経済の活性化：特定の観光地や商店街でのみ利用可能な独自トークンを発行。旅行者は域内でスムーズなキャッシュレス決済が可能となり、地域は消費の喚起と域内経済循環を促進します。独自トークンを利用した際に、NFT を「デジタルお土産」や「未来の宿泊割引券」として配布することで、旅行後も続く関係人口の創出に貢献します。
2. サステナブルな復興・被災地支援：被災地の復興を目的とし、支援金をその地域でのみ利用可能な独自トークンとして提供するモデルを構築します。これにより、支援金が他の地域へ流出することなく、現地の加盟店（飲食店、宿泊施設、商店など）で直接利用されるため、地域経済の再建に直接的に貢献できます。支援の透明性を確保し、息の長い復興支援を実現します。
3. スポーツ・文化におけるファンエコノミーの拡大：プロスポーツチームやアーティスト、文化施設などが、ファンコミュニティで利用できる独自トークンを発行。グッズ購入やイベントでの決済に利用できるほか、NFT 会員証を持つファンには独自トークンの利用額に応じた特別な体験を提供するなど、ファンのエンゲージメントを最大化し、新たな収益源を創出します。

【各企業概要について】

■東武トップツアーズ株式会社 創業：1955 年 資本金：30 億円

事業内容：旅行業を基盤に、法人・団体旅行、MICE、教育旅行、地域創生事業など幅広い分野で事業を展開。新規事業創出を目的とした R&B (Research & Business Development) を推進いたします。

URL：<https://tobutoptours.jp/>

■SBI Ripple Asia 株式会社 設立：2016 年 資本金：3 億 5,000 万円(資本準備金等を含む)

事業内容：日本と韓国におけるブロックチェーンベースのソリューション利用と開発を促進し、クロスボーダー決済や他の金融サービスの革新を推進しています。

※SBI Ripple Asia 社は、SBI ホールディングスと米国 Ripple 社が設立した合弁会社です。

URL：<https://www.sbigroup.co.jp/company/group/sbirippleasia.html>

以上

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

SBI Ripple Asia 株式会社 広報担当 TEL:03-6229-1159

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215